

科目	情報処理I (Information Processing I)		
担当教員	黒田 裕美子 非常勤講師		
対象学年等	応用化学科・3年・後期・必修・1単位(学修単位I)		
学習・教育目標	A3(100%)		
授業の概要と方針	パソコンを用いて、情報処理の活用法や応用法までを演習する。さらに、ネットワークから収集した情報をもとにしたパワーポイントによるプレゼンテーションを行う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A3】情報処理にかかわるハードウェア、ソフトウェアに関する基礎的な知識を修得する。		ハードウェア、ソフトウェアに関する理解度を確認するための中間試験を行う。
2	【A3】パソコンによる演習により、基本操作、インターネットからの情報収集の方法を修得する。		インターネットによるキーワード検索で情報収集の演習を行い評価する。
3	【A3】収集した情報をもとに、質の良い情報への加工法を修得し、報告書を作成できるまでを修得する。		情報整理の演習と報告書作成を行い、報告書(レポート)の完成度と中間試験によって評価する。
4	【A3】研究発表の手段としてよく活用されているパワーポイントの活用法を修得する。		簡単な課題を作成し、パワーポイントの使用法の理解度を演習を通して評価する。
5	【A3】パワーポイントを使って、設定された演習課題を作成し、プレゼンテーションする。		指定した課題に基づき製作をし、その作品を実際に発表する。作品の完成度、発表の内容および表現を演習とレポートで評価する。さらに全体的な理解度を定期試験によって確認する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験30%、レポート30%、演習40%として評価する。試験については、中間試験を40%、定期試験を60%として加重平均し、試験成績とする。100点満点中60点以上を合格とする。		
テキスト	「Open the Windows II」：黒田裕美子(化学同人) 必要に応じ資料を配付する。		
参考書			
関連科目	情報基礎に関連した科目		
履修上の注意事項	情報基礎が修得できていることを前提に授業を行う。		

